



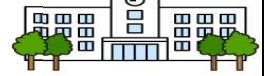
学校教育目標

刮目 ～刮目の生徒・刮目の教師～

～かけがえのない自己の人生に目を開き、たくましく自己実現していく生徒の育成～

校訓

自主・剛健・高雅



東金市立東金中学校 学校だより第33号

令和5年10月18日発行 文責：副校長 久我 和廣

「読書」は心の糧

10月も後半を迎え、朝夕は寒さを感じる季節となり秋が深まってきたのを強く感じる今日この頃です。

秋という季節は、よく「〇〇の秋」と言われます。インターネットのランキングでは、1位「紅葉の秋」、2位「食欲の秋」、3位「スポーツの秋」、4位「読書の秋」、5位「睡眠の秋」・・・と続いています。

今回は、4位にランキングされた「読書の秋」を話題に取り上げます。

「食べ物は体の糧、読書は心の糧」という名言があります。体を丈夫に育てるのは食べ物であり、人間らしい心を育てるのは本だという意味です。

文豪・島崎藤村は「読まれないで並べてある書物は墓場である。眠っている本を読むと、その本は目を覚まし、読み手を遠い外国や昔の時代、美しい森や湖に囲まれた世界、小鳥のさえずる田園に誘い出してくれる。読書で時代を超えた夢の世界で遊ぶことも可能である。驚いたり悲しんだり怒ったりと心の葛藤もある。人の動きに胸打たれることもある。」と書いています。

良い本をじっくりと読むことで、世界が広がります。読書は、自分の生き方を方向づける船頭の役割を果たしてくれます。

学校では、毎朝10分間「朝読書の時間」を設け、全校で読書をしています。ご家庭でも、読書に適したこの季節に自分の生き方を確かめる意味でも、人物史や名作と言われる本をゆっくりと読んでみてはいかがでしょうか。1人で読むばかりでなく、一冊の本を家族で読み合ってみるのも良いと思います。現代は、コミュニケーションの少ない時代と言われますが、家族団らんの時にでも読んだ本の感想などを話し合うことができれば最高ではないでしょうか。

～参考資料：「一日一話 学校講話実例365」教育開発研究所～

山武郡市中学校新人体育大会結果一覧

☆柔道部

男子個人

50kg級 3位 安田寛治郎(2年3組)

55kg級 優勝 伊藤 悠己(1年3組)

県大会出場

女子団体

準決勝 対 大網中学校 1-1 (代表戦)

勝利

決勝 対 内山道場 1-2 惜敗

県大会出場決定戦

対 山武中学校 1-1 (代表戦)

惜敗

女子個人

57kg級 優勝 今溝 日葵(1年3組)

県大会出場

63kg級準優勝 下妻 花音(2年2組)

☆剣道部

男子団体

予選リーグ

対 芝山中学校 3-0 勝利

対 成東東中学校 0-5 惜敗

2位リーグ

対 東金東中学校 1-4 惜敗

対 光中学校 3-0 勝利

5位

女子団体戦

予選リーグ

対 山武中学校 4-0 勝利

対 光中学校 4-0 勝利

決勝リーグ

対 大網中学校 4-0 勝利

対 東金東中学校 1-3 惜敗

準優勝

県大会出場

女子個人

3位 南部優織乃(2年2組)

ベスト8 小川 彩奈(2年3組)

山武郡市中学校駅伝競走大会

男子 5位 女子 8位